

100周年を迎えた中国共産党、来年以降も重要イベントが続く

1921 (年)

毛沢東らが中国共産党を結党

第二次世界大戦が終戦

中華人民共和国が成立

大躍進運動(餓死者数千万人)

文化大革命で中国国内が混乱状態に陥る

ニクソン米大統領訪中 / 日中国交正常化

毛沢東死去

「改革・開放」政策が、鄧小平の主導で始まる

天安門事件が発生 / 江沢民が党総書記就任

鄧小平が南巡講話で「改革・開放」の加速を呼びかけ

鄧小平が死去 / 香港返還

世界貿易機関(WTO)に加盟

胡錦濤が党総書記就任

北京オリンピック開催 / リーマン・ショックが発生する

国内総生産(GDP)で日本を抜き世界第2位に

習近平が党総書記に就任

習近平が「一帯一路」構想を提唱

産業政策「中国製造2025」を発表

トランプ米大統領が訪中

米中貿易戦争が勃発

憲法改正で国家主席の任期撤廃。習近平の続投が可能に

米国が米企業のファーウェイとの取引を事実上禁止

湖北省武漢で新型コロナウイルス発生 / 香港民主化デモ

米中貿易戦争で「第1段階」合意

バイデン米大統領就任

中国共産党 100周年

北京冬季オリンピック開催 / 日中国交正常化50年

22年党大会「党主席制」の導入の動きに注目

習近平の国家主席としての任期延長の有無



Bloomberg



(出所)各種資料から
編集部作成